



めざす姿 笑顔いっぱい 元気いっぱい 友だちいっぱい



2月



園だより

社会福祉法人めぐみ学園 日の出保育園

令和8年 2月 1日 発行・文責 岡山 宏文



なぜなんだろう？

少し前、たまたま「もも組さん」が遊んでいる場面に出くわしたとき、数人の子どもたちが私の周りに集まってきました。私も座り込んで話をしていると、ある子が私の胸ポケットに片手を入れました。最初は「何か入ってると思ったのかな」と思ったので「何も入っていないよ」と言ったのですが出そうとしません。それどころかニコニコ顔でもう片方の手も入れてきました。「何も入っていないよ」と再度話しましたがニコニコしながら微動だにしません。そのうちほかの子も入れ始めました。

ということがありましたが、なぜこの子がポケットに手を入れたのかお判りになりますか。

『暖かいから』『この人と関わっていたいから』『袋状のものに手を入れたがる癖があるから』『単におもしろいから』など思いつくものを並べましたがその他にもたくさんありそうです。子どもたちの行動には何かしらの意味があるはずで、それを考えるのが面白いと思いませんか。そのうちにだんだんと正解が増えてくるかもしれません。それが子ども理解につながっていくはずです。

わかっていることは何？

例えば子どもが算数の問題を解いている時に答えにたどりつけないことは多々あります。そんな時皆さんはどのようにアドバイスされますか。あるいはしようと思いませんか。「何がわからないの？」「どこがわからないの？」と言ってしまいがちではありませんか。その質問は子どもにとってはとても酷なことです。わからないところがわからないからわからないのです。（ややこしいですかね。）そうではなく「わかっていることは何？」と聞いてあげればわかっていることを話してくれます。受け手である大人は、子どもがどこまで理解できているのか、どこからわからないのかを把握することによって次のアドバイスが初めて生きてきます。「何でわからないの」や「何回も言ってるでしょ、何でできないの」は子どもにとって「奈落の底に落とされたようなもう立ち直れない」言葉です。

節分

日の出にも鬼が出ます。子どもたちは鬼に対しての耐性があるでしょうか。日本古来から営まれている伝統文化ですからそこにこめられた意味もふくめて大切に伝承していきたいものです。



お知らせ

1月14日にお知らせしていた「ルクミー」での登降園機能を2月2日(月)より始めます。

登降園時に園のタブレット、または保護者の方のスマホで、打刻していただくことになります。

今後、おたよりなどの機能も開始していく予定ですので、登録をお願いいたします。

わからないことがありましたら、保育士までお声がけください。

日・曜	2月の行事
2・月	ぶどう組 なかよし保育 ボール
3・火	節分
4・水	ぶどう組 防犯カルタ
6・金	れもん・ぶどう組 なかよし保育 英語
10・火	身体測定
16・月	以上児クラス なかよし保育 体育
17・火	避難訓練
19・木	誕生会 10:10～ 保護者1名
20・金	ぶどう組 日の出小学校訪問
25・水	れもん・ぶどう組 交通安全指導